

6 給与所得の内訳

(日給などの給与所得のある人で、源泉徴収票のない人は記入してください)

月	日	給	勤務日数	月	収
1		円			円
2		円			円
3		円			円
4		円			円
5		円			円
6		円			円
7		円			円
8		円			円
9		円			円
10		円			円
11		円			円
12		円			円
合計金額		円			
勤務先名					
所在地					
電話番号					

7 事業・不動産所得に関する事項

所得の種類	支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	収入金額	必要経費	青色申告特別控除額
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円

8 配当所得に関する事項

配当所得の種類	支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	支払確定年月	収入金額	必要経費
			円	円
			円	円
			円	円
			国外株式等に係る 外国所得税額	円

9 雑所得（公的年金等以外）に関する事項

種 目	支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	収 入 金 額	必 要 経 費
		円	円
		円	円
		円	円
		円	円

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

		収 入 金 額	必 要 経 費	差引金額 (収入金額－必要経費)	特 別 控 除 額	所 得 金 額 (差引金額－特別控除額)
総合譲渡	短 期	円	円	円	円	イ 円
	長 期	円	円	円		ロ 円
一 時		円	円	円	円	ハ 円
				ニ 合計	イ＋{(ロ＋ハ)×1/2}	円

右上のイの金額を表面のロに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。
右の二の金額を表面の11の所得金額欄へ記入してください。

11 事業専従者に関する事項

1	フリガナ 氏名	続柄	生年月日	専従者給与 (控除) 額
	個人 番号		従事 月数	
2	フリガナ 氏名	続柄	生年月日	専従者給与 (控除) 額
	個人 番号		従事 月数	
3	フリガナ 氏名	続柄	生年月日	専従者給与 (控除) 額
	個人 番号		従事 月数	
所得税における青色申告の承認の有無				合計額

12 事業税に関する事項

非課税所得 な	所得金額	円
損益通算の 特例適用前の 不動産所得		円
事業用資産の 譲渡損失など	資産の種類 損失額、被災損失額(白)	円
前年中の 開 業	開始 ・ 廃止 月 日	
☐ 他都道府県の事務所等		

13 別居の扶養親族等に関する事項

1	フリガナ 氏名	個人 番号	住所	国外 居住
				☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払
2	フリガナ 氏名	個人 番号	住所	国外 居住
				☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払

14 配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除に関する事項

配 当 割 額 控 除 額	円
株式等譲渡所得割額控除額	円

16 給与・公的年金等に係る所得以外の市民税・府民税の納税方法

☐ 給与から差し引かれることを希望する。(特別徴収)
☐ 自分で納付することを希望する。(普通徴収)

15 住宅借入金特別控除適用区分

①住 ②認 ③増 ④震 ☐ 特定		
住宅借入金等特別控除の額	住宅借入金等特別控除可能額	居住開始年月日

17 所得金額調整控除に関する事項

氏 名	続柄	生 年 月 日	同居・別居	特別障害者の場合
		年 月 日		☐ 身体 ☐ 精神 ☐ 療育 障害の程度
個人番号				

18 令和7年中に収入（所得）がなかった方の記入欄

1 次の人からの扶養・仕送りにて生活していた (申請者の住所と異なる場合は記入してください) 住所	氏名	続柄
2 前年中の生活状況について(該当する□に✓点を記入してください) ☐ 遺族年金・障害年金にて生活 ☐ 生活保護法による生活扶助にて生活 ☐ 雇用保険(失業保険)等の給付を受けていた ☐ 預貯金にて生活 ☐ その他(生活状況等について具体的に記入してください)		